

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果  
(24138：Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	144件
改善・見直しをした上で推進すべき	1件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	145件

【主なご意見】

KEKBの高度化は、単なる現行の継続ではなく、質的により基本的な自然法則の解明を目指すものであり、それを可能とする為の加速器を構築する事は自然科学/技術全般への寄与との観点からも極めて意義深いものと思われる。

すみやかで着実な実施を求めたい。同時に、進行状況など透明性のある評価とその公開を望む。

素粒子物理学の分野では、日本の高エネルギー実験は世界の最先端の成果を上げており、高エネルギー加速器研究機構(KEK)は、ヨーロッパのCERN、米国のFermilabとともに、世界3大研究拠点のひとつとして、分野をリードすることが期待されている。Bファクトリー高度化計画は、現行のBファクトリーの性能を40倍向上させることにより、CERNで進行中のLHC実験と相補的な方法で新しい自然法則の解明を目指すもので、その学術的意義は非常に大きい。強力に推進すべき。